※令和４年度以降入学生用

学校番号	317

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新選歴史総合（東京書籍）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近現代の社会はどのように成り立っているのか。現在の世界ができるまでに、どのような変遷をたどってきたのかを学び、近現代における世界の抱える課題とその解決の道を探ります。

２　学習の到達目標

①近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な」情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
②近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
③近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く 相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。 ○諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる 技能を身に付けている。	○近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年 代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し 解決を視野に入れて構想したりすることができる。 ○考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする ことができる。	○近現代の歴史に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もう としている。 ○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現のため課題を主体的に追究，解決しようとしている。 ○多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての 自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	結び付く世界と日本の開国	①18世紀の東アジア ②結びつくアジア諸地域 ③18世紀のヨーロッパとアジア ④産業革命のはじまり ⑤世界市場の形成 ⑥東アジア国際関係の変化と日本の開国 ⑦世界経済の変化と日本の産業革命	a: 18 世紀のアジアや日本における 生産と流通，アジア各地域間や アジア諸国と欧米諸国の貿易な どを基に，諸資料から歴史に関 するさまざま な情報を適切かつ 効果的に調べまとめ，18 世紀の アジアの経済と社会を理解している。 b: 18 世紀のアジア諸国の経済が 欧米諸国に与えた影響などに着 目して，主題を設定し，アジア 諸国とその他の国や地域の動向 を比較したり，相互に関連付け たりするなどして，18 世紀の アジア諸国における経済活動の 特徴，アジア各地域間の関係， アジア諸国と欧米諸国との関係などを 多面的 ・多角 的に考察 し，表現している。 c: 近代化の歴史に関わる諸事象に ついて，見通しを持って学習に 取り組もうとし，中学校までの 学習も振り返りながら課題を追 究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 授業態度（授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）

※令和４年度以降入学生用

1	国民国家と明治維新	①市民革命と近代社会 ②自由主義と ナショナリズム ③アジアと諸国家と その変容 ④明治維新と 東アジアの国際関係 ⑤立憲制の広まり ⑥帝国主義と植民地 ⑦日清戦争と華夷秩序の解体 ⑧帝国主義諸国の競合と国際関係 ⑨植民地支配と植民地の近代 ⑩20世紀はじめの世界	a: 列強の進出と植民地の形成，日 清・日露戦争などを基に，諸資 料から歴史に関するさまざま な 情報を適切かつ効果的に調べま とめ，列強の帝国主義政策とア ジ ア 諸国 の 変 容 を 理 解 し て い る。 b: 帝国主義政策の背景，帝国主義 政策がアジア・アフリカに与え た影響などに着目して，主題を 設定し，アジア諸国とその他の 国や地域の動向を比較したり， 相互に関連付けたりするなどし て，帝国主義政策の特徴，列強 間の関係の変容などを多面的・ 多角的 に考察 し，表 現し ている。 c: 近代化の歴史に関わる諸事象に ついて，見通しを持って学習に 取り組もうとし，学習を振り返りながら課題を追究しようとし ている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 授業態度（授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）

※令和４年度以降入学生用

2	第一次世界大戦と大衆社会	①大衆社会の時代 ②第一次世界大戦の展開 ③国際協調体制の形成 ④ソビエト連邦の成立と社会主義 ⑤アメリカ合衆国の台頭と大量消費社会 ⑥アジアの経済成長と移動する人々 ⑦反植民地主義の高揚と国際秩序の変容 ⑧民主主義の拡大と社会変革の動き ⑨マスメディアの発達と日常	a：第一次世界大戦の展開，日本や アジアの経済成長，ソヴィエト 連邦の成立とアメリカ合衆国の 台頭，ナショナリズムの動向と 国際連盟の成立などを基に，諸 資料から歴史に関する さまざま な情報を適切かつ効果的に調べ まとめ，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解して いる。 b：第一次世界大戦の推移と第一次 世界大戦が大戦後の世界に与え た影響，日本の参戦の背景と影 響などに着目して，主題を設定 し，日本とその他の国や地域の 動向を比較したり，相互に関連 付けたりするなどして，第一次 世界大戦の性格と惨禍，日本とアジアおよび太平洋地域の関係 や国際協調体制の特徴などを多 面的・多角的に考察し，表現し ている。 c：国際秩序の変化や大衆化の歴史 に関わる諸事象について，見通 しを持って学習に取り組もうと し，学習を振り返りながら課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 授業態度（授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）

※令和４年度以降入学生用

2	経済危機と第二次世界大戦	①世界恐慌 ②アジア･アフリカと大衆社会 ③国際協調体制の崩壊 ④日中戦争と深刻化する世界の危機 ⑤第二次世界大戦の勃発 ⑥第二次世界大戦における連合国と戦後構想 ⑦アジア太平洋戦争と日本の敗戦 ⑧連合国の占領政策と冷戦	a: 世界恐慌，ファシズムの伸長，日本の対外政策などを基に，諸 資料から歴史に関する さまざま な情報を適切かつ効果的に調べ まとめ，国際協調体制の動揺を 理解している。 b: 経済危機の背景と影響，国際秩 序や政治体制の変化などに着目 して，主題を設定し，日本とそ の他の国や地域の動向を比較し たり，相互に関連付けたりする などして，各国の世界恐慌への 対応の特徴，国際協調体制の動 揺の要因などを多面的･多角的 に考察し，表現している。 c: 国際秩序の変化や大衆化の歴史 に関わる諸事象について，見通 しを持って学習に取り組もうと し，学習を振り返りながら課題 を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 授業態度（授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）

※令和４年度以降入学生用

3	冷戦と世界経済	①冷戦の拡大と第三勢力 ②キューバ危機と 核兵器の管理 ③脱植民地化の進展と 地域紛争 ④計画経済と開発 ⑤冷戦下の日本とアジア ⑥日本と欧米先進国の 経済成長 ⑦地域連携の拡大 ⑧ベトナム戦争と冷戦構造の 変容	a: 西ヨーロッパや東南アジアの地 域連携, 計画経済とその波及, 日本の高度経済成長などを基に, 諸資料から歴史に関する さまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめ, 世界経済の拡大 と経済成長下の日本の社会を理 解している。 b: 冷戦が各国経済に及 ぼした影 響, 地域連携の背景と影響, 日 本の高度経済成長の背景と影響 などに 着目し て, 主 題を 設定 し, 日本とその他の国や地域の 動向を比較したり, 相互に関連 付けたりするなどして, 冷戦下 の世界経済や地域連携の特徴, 経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察 し, 表現している。 c: グローバル化の歴史に関わる諸 事象について, 見通しを持って 学習に取り組もうとし, 学習を 振り返りながら課題を追究しよ うとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 授業態度（授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）

※令和４年度以降入学生用

3	世界秩序の変容と日本	①問い直される近代 ②石油危機と経済の自由化 ③アジアの経済発展と日本 ④冷戦の終結と世界 ⑤拡散する地域紛争 ⑥民主化の進展 ⑦グローバル化と地域結合 ⑧岐路に立つ世界と日本	a: 石油危機，アジアの諸地域の経 済発展，市場開放と経済の自由 化，情報通信技術の発展などを 基に，諸資料から歴史に関する さまざま な情報を適切かつ効果 的に調べまとめ，市場経済の変 容と課題を理解している。 b: アジアの諸地域の経済発展の背 景，経済の自由化や技術革新の 影響，資源・エネルギーと地球 環境問題が世界経済に及ぼした 影響などに着目して，主題を設 定し，日本とその他の国や地域 の動向を比較したり，相互に関 連付けたりするなどして，市場経済のグローバル化の特徴と日 本の役割などを多面的・多角的 に考察し，表現している。 c: グローバル化の歴史に関わる諸 事象について，見通しを持って 学習に取り組もうとし，学習を 振り返りながら課題を追究しよ うとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出物 授業態度（授業中の質問に対する応答、机間巡視等による）

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度